

思いや得意を 仕事にする

～新しい働き方のカタチ～

フォーラム

2025年 **11月15日** (土)

13:30～16:00 (受付開始 13:00)

かながわ労働プラザ3階ホールA

参加費 無料

どなたでも参加できます

2022年に「労働者協同組合」という新しい法人格が誕生しました。

働く人たちが自らが出資し意見を出し合い、事業を行う法人制度です。フォーラムでは、「労働者協同組合」として地域の課題に向き合う団体を紹介します。得意なことを仕事にしたい・思いを実現したいなど、これからの働き方を考えるヒントにしてみませんか？

【主催】2025労働者協同組合法フォーラム実行委員会

【実行委員団体】神奈川県、日本労働者協同組合ワーカーズコープセンター事業団神奈川事業本部、(一社)市民連帯経済つながるかながわ、特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブ協会、生活クラブ生活協同組合、福祉クラブ生活協同組合、(一社)日本社会連帯機構神奈川地方委員会

思いや得意を 仕事にする

～新しい働き方のカタチ～

「労働者協同組合」は、労働者が組合員として出資し、その意見を反映して、自ら事業に従事することを基本原理とする組織であり、地域のみんなの意見を出し合って、助け合いながら地域の課題を解決していこうという、新しい法人制度です。労働者協同組合により、介護、子育て、地域づくり関連など幅広い事業が行われることが考えられ、多様な事業分野で、新しい働き方を実現することができます。

※詳細は『知りたい! 労働者協同組合法』で検索

2025年11月15日(土) 13:30～16:00
かながわ労働プラザ 3階ホールA

概要説明

厚生労働省
雇用環境・均等局勤労者生活課 労働者協同組合業務室 室長 池田 陽平 氏

事例報告

労働者協同組合ワーカーズ・コレクティブ Lavori 五十嵐 仁美 氏

1人ひとりに合わせたオーダーメイドの家事代行

Lavoriは「家族」ではカバーできなくなりつつある「家事」を「地域」の組合員が有償で支える生活クラブ生協の利用事業、生活支援サービスを担う組織として2017年に誕生しました。働くことが生きがいに結びつく仕事として展開中です!



労働者協同組合 子ども編集部 金井 智美 氏

メディア作りを活動の軸とした子供の居場所・コミュニティ



学校の先生だけでは手が届かない部分を地域でサポートし、子どもたちが「居場所」と感じられるような取り組みを行っています。同時に子どもたちが社会と繋がるきっかけ作りとして、多様なスキルや経験を持つ大人たちが活動をサポートし、企画・取材・編集・制作などを行い、表現力、創造性、コミュニケーション能力の育成にも貢献しています。

交流会

参加者同士で働き方について話しましょう

※会場内に県内のさまざまな団体の紹介コーナーがあります

申込み方法

申込みフォームから必要事項をご記入の上、お申し込みください。
電話でお申し込みの方は、下記の問い合わせ番号から申し込みできます。



申込み
フォーム

締切日 11月7日(金)



JR京浜東北・根岸線「石川町駅」中華街口(北口) 徒歩3分
JR京浜東北・根岸線「関内駅」南口から徒歩8分
横浜市営地下鉄ブルーライン「伊勢佐木長者町駅」出口2 徒歩12分

お問合せ

(一社) 市民連帯経済つながるかながわ
〒231-0006 横浜市中区南仲通4-39石橋ビル4F

Tel 045-211-4667 / Fax 045-662-4306